



あいさつの意味

先日のオープンスクールにはご多用の中、多くの保護者の皆様にお越しいただきまして、ありがとうございました。コロナ禍のここ数年は土曜日のみの開催に加え人数制限をさせていただき、ご不便をおかけしました。ようやく、4年ぶりの2日間開催の運びとなりました。私も教室をまわりながら、何人もの保護者の方々とあいさつをかわすことができました。あいさつと言えば・・・

過日、東門で朝のあいさつをしていた時のことです。低学年の子から「校長先生、あいさつはなんですか?」と質問を受けました。「気持ちよく一日がスタートできるからね」と答えた私でしたが・・・。なんとも漠然とした答えだなあ、と反省。皆さんならなんと答えますか?

あるコラムに「あいさつは相手の存在を認めていることを表せる最大の武器(手段)」とありました。

「私はあなたがそこにいることを知っているよ、気が付いているよ」
「いつもあなたのことを気にしているよ」

というメッセージを「あいさつする」ことを通して伝える、見方を変えると「私は、今ここにいますよ」という意思表示ともいえると思います。

4. 5月の合言葉(月目標)は「げんきなあいさつうれしいな」でした。みんなであいさつについて考えました。自主的にあいさつ運動を始める6年生がいました。その姿に刺激を受け、「自分たちも」と参加する他学年の子どもたちの姿も見られました。また、あいさつ運動週間(6月1日～14日)を設定し生活美化委員会の子どもたちが昇降口に立ち、気持ちの良いあいさつをこたましていました。そんな彼らの姿がまさに「あいさつの意味」を物語っています。

「今日もみんなの登校を待っていたよ」
「大丈夫だよ、私たちがいるからね」

お互いの存在を確認し、感謝していることを表現する。「あなたのおかげで、私は、今ここにいます」というメッセージ。彼らのおかげで、あいさつについて改めて考えることができました。日々、何気なくかわすあいさつに、これからも相手への感謝のメッセージをこめていきたいと思っています。

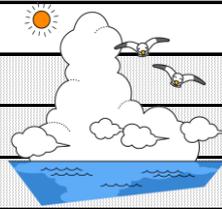
校長 結城 俊一

通知表の一部変更について

すでにお知らせしている通り、今年度から前期通知表(のびゆくすがた)につきましては、これまで担任が記載していた所見欄への表記はされず、9月末に予定している個別面談の際にお子様の前期の学校生活と各教科等の学習の様子をお伝えします。「のびゆくすがた」はこれまで通り、前期最終日にお子さんに渡します。(所見欄には「後期のみ記載」と表記されます。)

7月 行事予定

1日	土	市制記念日
2日	日	開校記念日
3日	月	クラブ活動
4日	火	避難訓練
5日	水	朝会 B時程 6年こころの劇場 カウンセラー来校日
6日	木	3年市内めぐり
7日	金	
8日	土	
9日	日	
10日	月	5年自然教室①
11日	火	5年自然教室②
12日	水	6年自然教室③ B時程
13日	木	5年家庭学習日
14日	金	
15日	土	
16日	日	
17日	月	海の日
18日	火	
19日	水	B時程
20日	木	給食終了 学級懇談会
21日	金	朝会 授業終了 カウンセラー来校日



夏休み(8月27日まで)

8月 行事予定

28日	月	朝会 大掃除 B時程 カウンセラー来校日
29日	火	B時程(給食なし)
30日	水	
31日	木	
9月1日	金	給食開始



学校生活から



1年 生活科
「公園たんけん」
 地域の公園に実際に行き遊びます。様々な体験や、発見を通して地域での過ごし方を学習します。
 今年度は、野川東公園に行きました。

2年 生活科
「まちたんけん」
 通学路のコースを順番にめぐります。自分がこれまで行ったことない道や公共物などを知り、自分たちの住む久末について学習します。
 保護者ボランティアの方々の協力で安全安心の中活動しました。



3年 総合
「こいのぼり」
 どんな思いで「こいのぼり」を上げているか、「ふるさとまつり」を続けているかなど、地域の方の思いや願いについて、学習します。
 久末ふるさと親子まつり実行委員の方から、実際にお話を聞きました。

4年 社会科
「ごみはどこへ」
 自分たちの生活をより快適にするために働いている方々について学習します。
 環境局の方が実際にごみ収集車を見せながらお話していただきました。



6年 社会
「租税教室」
 身の回りのものや身近な公共物などを例に挙げながら考えることで、税金の使われ方、税金の大切さなどを学習します。
 税務署の方が実際に来校し、お話していただきました。
 (写真は、実物と同じ紙、重さの一億円レプリカ)



5年 総合
「われら環境調べ隊」
 自分たちの住む久末の自然を「水」や「生き物」を通して見つめ直し、環境について学習します。
 鶴見川ネットワークの方から、「川」を通した生き物のつながりについて教えていただきました。

